

第20回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
 - マイクロ波高度利用と先端分析化学 -

第14回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
 - マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究 -

令和6年 12月9日 (月) 14:00 - 17:00

京都大学 宇治キャンパス 木質ホール・3F 大会議室

& オンライン(Zoom)のハイブリッド開催

参加無料



現地・オンラインを問わず左記QRコードもしくは下記URLより参加登録下さい。

https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tJEpcuGgrTovH9YsHIP_3ZayqVRLunBNZ0hd

プログラム

- 14:00-14:05 開会の辞 三谷 友彦 (京都大学 生存圏研究所)
- 14:05-14:45 マイクロ波による炭素資源の触媒変換とその学理
 椿 俊太郎 (九州大学大学院 農学研究院)
- 14:45-15:25 Characterization of woody biomass components and
 its catalytic conversion for valuable chemicals
 (木質バイオマスの化学成分分析及び有用化合物への触媒変換)
 Qu Chen (東北大学 高等材料科学研究所)
- 15:25-15:35 休憩
- 15:35-16:15 木質バイオマスの熱分解による液化物とCharの同時生産の試み
 -Charの化学的性質と機能-
 本間 千晶 (北海道立総合研究機構 林産試験場)
- 16:15-16:55 炭素の貯蔵庫と言われる熱帯泥炭地における炭素動態研究と
 FT-ICR MSの活用可能性
 伊藤 雅之 (京都大学 生存圏研究所)
- 16:55-17:00 閉会の辞 今井 友也 (京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦
 0774-38-3880 mitani.tomohiko.3u@kyoto-u.ac.jp